



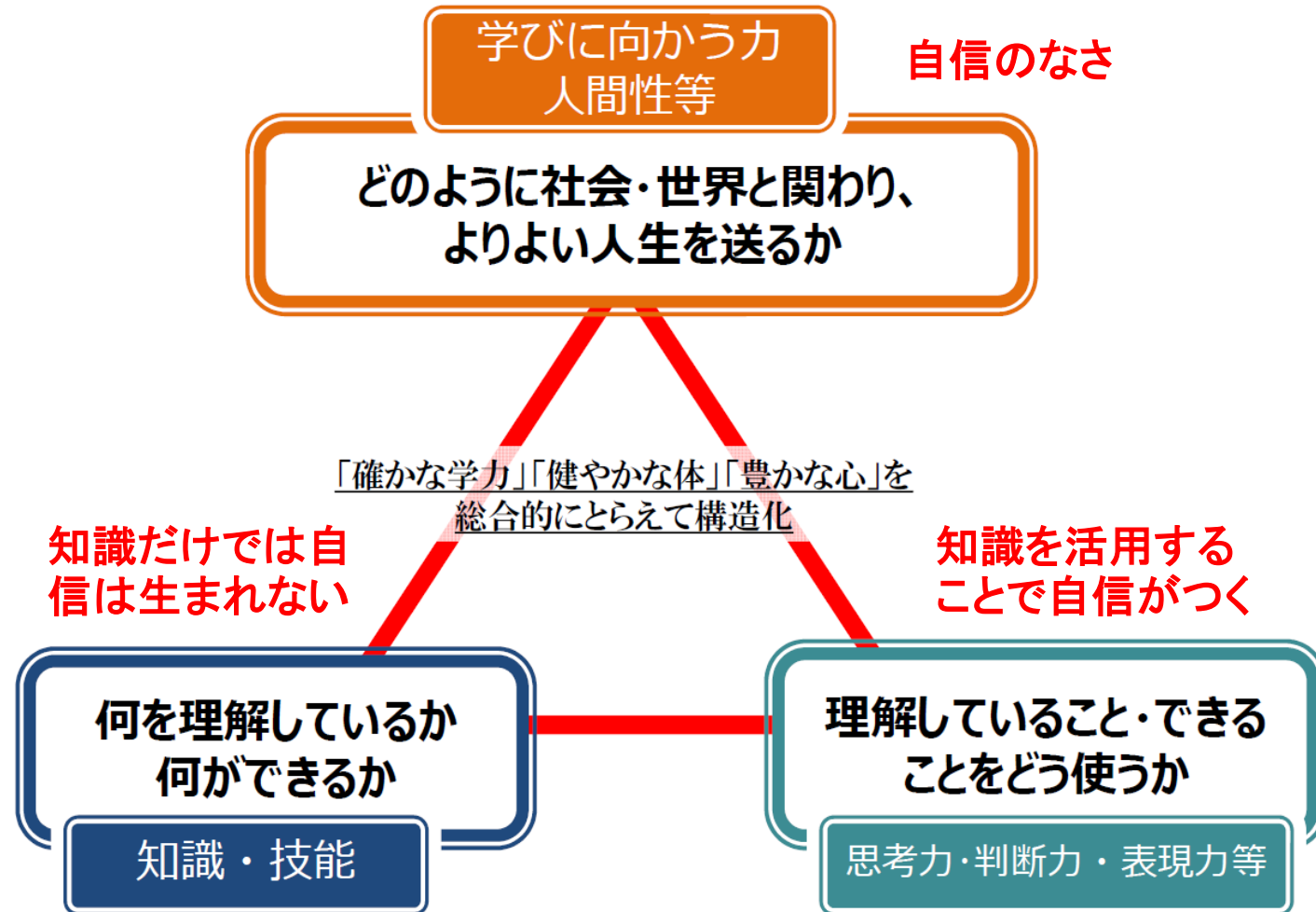
上智大学
SOPHIA UNIVERSITY

英語をツールとして多面的な思考力の 向上を目指したICT活用の授業提案

吉田研作

yosida-k@sophia.ac.jp

育成を目指す資質・能力の三つの柱（案）



話すこと・聞くこと

- (1) 話すこと・聞くこと的能力を育成するため、次の事項について指導する。
- ア 社会生活の中から話題を決め、話したり話し合ったりするための材料を多様な方法で集め整理すること。
 - イ 異なる立場や考えを想定して自分の考えをまとめ、話の中心的部分と付加的な部分などに注意し、論理的な構成や展開を考えて話すこと。
 - ウ 目的や状況に応じて、資料や機器などを効果的に活用して話すこと。
 - エ 話の論理的な構成や展開などに注意して聞き、自分の考えと比較すること。
 - オ 相手の立場や考えを尊重し、目的に沿って話し合い、互いの発言を検討して自分の考えを広げること。

読むこと

- (1) 読むこと的能力を育成するため、次の事項について指導する。
- ア 抽象的な概念を表す語句や心情を表す語句などに注意して読むこと。
 - イ 文章全体と部分との関係、例示や描写の効果、登場人物の言動の意味などを考え、内容の理解に役立てること。
 - ウ 文章の構成や展開、表現の仕方について、根拠を明確にして自分の考えをまとめること。
 - エ 文章に表れているものの見方や考え方について、知識や体験と関連付けて自分の考えをもつこと。
 - オ 多様な方法で選んだ本や文章などから適切な情報を得て、自分の考えをまとめること。

書くこと

- (1) 書くことの能力を育成するため、次の事項について指導する。
- ア 社会生活の中から課題を決め、多様な方法で材料を集めながら自分の考えをまとめること。
 - イ 自分の立場及び伝えたい事実や事柄を明確にして、文章の構成を工夫すること。
 - ウ 事実や事柄、意見や心情が相手に効果的に伝わるように、説明や具体例を加えたり、描写を工夫したりして書くこと。
 - エ 書いた文章を読み返し、語句や文の使い方、段落相互の関係などに注意して、読みやすく分かりやすい文章にすること。
 - オ 書いた文章を互いに読み合い、文章の構成や材料の活用の仕方などについて意見を述べたり助言をしたりして、自分の考えを広げること。

聞くこと(思考力・判断力・表現力としての言語活動)

(ア) 日常的な話題について、話される速さを調整されたり、基本的な語句や文での言い換えを十分に聞いたりしながら、対話や放送などから必要な情報を聞き取り、話し手の意図を把握する活動。また、聞き取った内容を話したり書いたりして伝え合う活動。

(イ) 社会的な話題について、話される速さを調整されたり、基本的な語句や文での言い換えを十分に聞いたりしながら、対話や説明などから必要な情報を聞き取り、概要や要点を把握する活動。また、聞き取った内容を話したり書いたりして伝え合う活動。

話すこと[やり取り] (思考力・判断力・表現力としての言語活動)

(ア) 身近な出来事や進め方が十分に示される状況で、情報や考え、気持ちなどを即興で伝え合う活動。また、やり取りした内容を整理して発表したり、文章を書いたりする活動。

(イ) 社会的な話題について、使用する語句や文、やり取りの具体的な進め方が十分に示される状況で、対話や説明などを聞いたり読んだりして、賛成や反対の立場から、情報や考え、気持ちなどを理由や根拠とともに伝え合う活動。また、やり取りした内容を踏まえて、自分自身の考えなどを整理して発表したり、文章を書いたりする活動。

話すこと[発表] (思考力・判断力・表現力としての言語活動)

(ア) 身近な出来事や家庭生活などの日常的な話題について、使用する語句や文、やり取りの具体的な進め方が十分に示される状況で、情報や考え、気持ちなどを即興で伝え合う活動。また、やり取りした内容を整理して発表したり、文章を書いたりする活動。

(イ) 社会的な話題について、使用する語句や文、発話例が十分に示されたり、準備のための多くの時間が確保されたりする状況で、対話や説明などを聞いたり読んだりして、情報や考え、気持ちなどを理由や根拠とともに伝える活動。また、発表した内容について、質疑応答をしたり、意見や感想を伝え合ったりする活動。

読むこと(思考力・判断力・表現力としての言語活動)

(ア) 日常的な話題について、基本的な語句や文での言い換えや、書かれている文章の背景に関する説などを十分に聞いたり読んだりしながら、電子メールやパンフレットなどから必要な情報を読み取り、書き手の意図を把握する活動。また、読み取った内容を話したり書いたりして伝え合う活動。

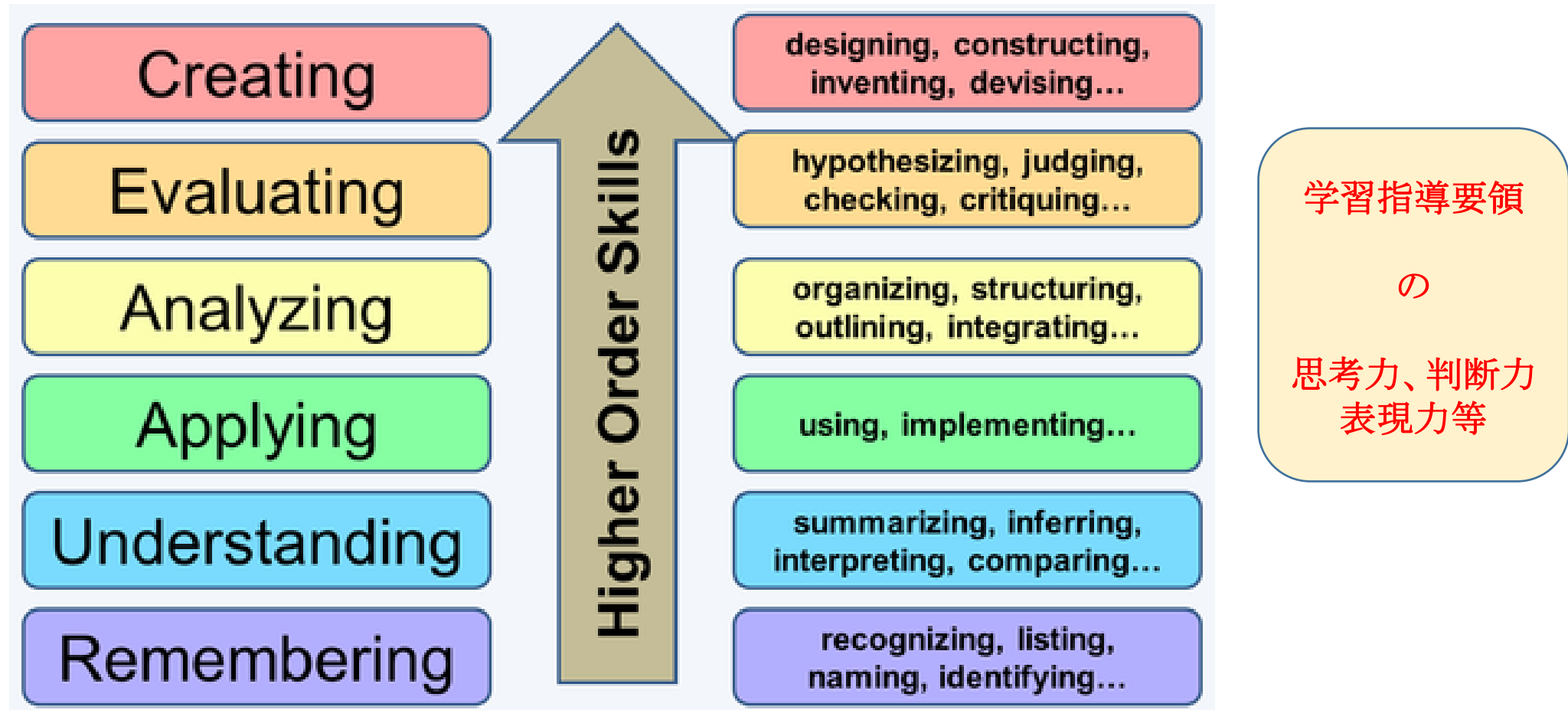
(イ) 社会的な話題について、基本的な語句や文での言い換えや、書かれている文章の背景に関する説明などを十分に聞いたり読んだりしながら、説明文や論証文などから必要な情報を読み取り、概要や要点を把握する活動。また、読み取った内容を話したり書いたりして伝え合う活動。

書くこと(思考力・判断力・表現力としての言語活動)

(ア) 身近な出来事や家庭生活などの日常的な話題について、使用する語句や文、文章例が十分に示されたり、準備のための多くの時間が確保されたりする状況で、情報や考え、気持ちなどを理由や根拠とともに伝える段落を書く活動。また、書いた内容を読み合い、質疑応答をしたり、意見や感想を伝え合ったりする活動。

(イ) 社会的な話題について、使用する語句や文、文章例が十分に示されたり、準備のための多くの時間が確保されたりする状況で、対話や説明などを聞いたり読んだりして、情報や考え、気持ちなどを理由や根拠とともに伝える段落を書く活動。また、書いた内容を読み合い、質疑応答をしたり、意見や感想を伝え合ったりする活動。

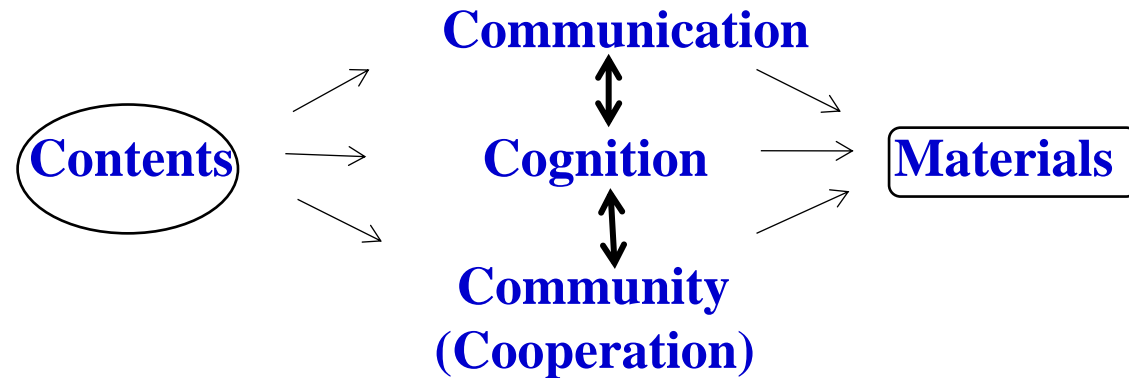
Bloom's Taxonomy と具体的認知活動



Scott Brande ezsnips

CLILの考え方

Authentic Materials Theme-based syllabus



Scaffolding

Teacher talk
Visual and non-linguistic Aids
Promoting Students' Autonomy
Promoting pair/group work
Coping with students' errors

Language 'of' learning
個別教科の言語・表現

VS

Language 'for' learning
(思考力・判断力・表現力)

カリキュラム 全体像

1年次：英語で学び考える academic bilingualism の習得

Academic Communication I
(English for Academic Purposes)

Academic Communication II
(Content & Language Integrated Learning)

文献の読み方
論文の書き方

議論の方法
調査の方法



知識の活用
批判的思考

共同学習
国際的視点

Language 'for'
learning

2～4年次：英語で専門性を高める specific plurilingual 能力の習得

Academic English 科目

Professional English 科目

Practical English 科目

History
Economics
Law
Psychology
Japanology
Intercultural

Communication

報道英語
法廷英語

口頭発表
会議
Eメール
TOEIC

Language 'of'
learning

卒業後：英語で課題を達成する global English competence の活用

就 職

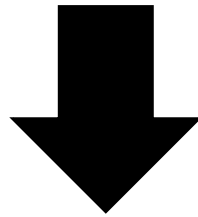
進 学

企画する 協働する
提案する 解決する

知識を磨く 調査をする
技能を磨く 実験をする

Language 'for' learning

どの教科にも基本的には**共通**と考えられるか？



ICT利用の可能性大？

異なる教科間で無駄を省くことができるのではないか